

第一次の予約混乱時に緊急申入れ

新型コロナウイルス

迅速なワクチン接種を



市健康福祉部長(左端)に申入れる日本共産党甲賀市議員団(4月26日)

新型コロナウイルス感染拡大は依然として予断をゆるさない状況です。今年に入って、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の時期が八割を占めるなど「緊急」が「常態化」している状況です。このうえ東京五輪が開催されれば新たな感染拡大も懸念されています。ワクチン接種にも関心が高く、七月末で65歳以上高齢者の接種は完了しそうですが、4月の第一次予約時には大混乱を招きました。日本共産党甲賀市議員団は、市民の切実な声をふまえて緊急改善を申し込ました(写真)。その具体的な内容も生かされ、その後は混乱なく実施されています。

ワクチン接種

- 施設や在宅での要介護者らに個別接種
- 外出困難者に福祉車両助成券を

ワクチン接種を希望する人が迅速に受けられるように、施設や在宅での個別接種をした医療機関に協力を、また外出困難者が集団接種会場で接種した場合、福祉車両助成券が支給されることになりました。

甲南駅南口広場

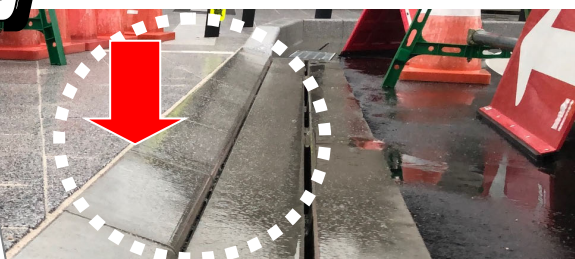
党派を超えての指摘・要望に

さっそく

段差解消



○印にあるように5センチ程度の段差が



段差が解消されました

整備中の甲南駅南口広場で「5センチ程度の段差があって、歩行も自転車の往来も危ない」「雨の日、奇麗に張られたタイルが滑る」などの声が寄せられ、改善を求めています(山岡議員活動ニュース第871号)

で既報(写真)。5月13日には甲南在住の市議らが揃って現地で市担当者に具体的に改善を求めたところ、「段差」は解消されました(工事も完了)。タイルの滑り止めについても工夫すると約束していただきました。

甲南在住の議員らが揃って現地で改善求める(5月13日)

段差の解消 一部滑り止めタイルに変更を

周辺から駅利用者から相次ぐ意見

第2次予約 5月22日(土)午前9時から

新型コロナウイルス ワクチン接種

山岡の一票

山岡光広 市議会議員 活動報告

林業遺産に認定

一般社団法人日本森林学会の定時総会(5月24日)で、「甲賀の前挽鋸製造および流通に関する資料群」が、林業遺産に認定されることが公表されました。林業遺産への認定は、甲賀市では初めて。「甲賀の前挽鋸製造および流通に関する資料群」は、「ふれあいの館」で展示されています。

国の重要有形民俗文化財

「甲賀の前挽鋸」

前挽鋸は、木材を縦に切断して柱や板に加工するための大型鋸。江戸中期から製造が始まったとされていますが、甲賀前挽鋸が最盛期を迎えるのは明治40年頃。杉川流域の甲南町森尻・深川市場・深川・寺庄には製造工場が点在し北海道や朝鮮・台湾などにも卸していました。「ふれあいの館」には、前挽鋸や製造用具等1274点が常設展示されています。



山岡議員は、甲賀の前挽鋸が国の重要有形民俗文化財に指定された2015年3月議会で、記録保存と展示、木挽きの技術伝承について一般質問しました(当時の写真)。